

11

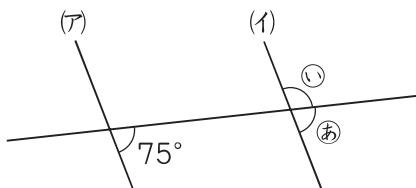
いろいろな図形と角度

1 垂直と平行

- 直角に交わる 2 本の直線は、「垂直」であるという。
- 1 本の直線に垂直な 2 本の直線は、「平行」であるという。平行な直線のはばは、どこも等しくなっている。
また、平行な直線は、ほかの直線と等しい角度で交わる。

例題 右の図で、(ア)と(イ)の直線は平行です。

(ア), (イ)の角度は、それぞれ何度ですか。



考え方 (ア) 平行な直線は、ほかの直線と等しい角度で交わるので、(ア)の角度は 75°

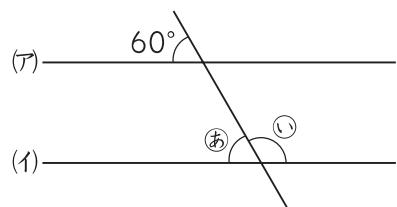
答 75°

$$(イ) 180^\circ - 75^\circ = 105^\circ$$

答 105°

- 1** 右の図で、(ア)と(イ)の直線は平行です。(ア), (イ)の角度は、それぞれ何度ですか。

(ア) [] (イ) []

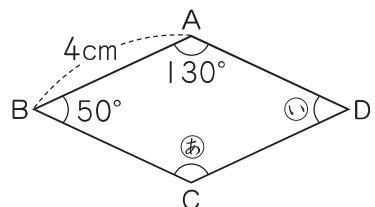


2 四角形

- 台形………向かい合う 1 組の辺が平行な四角形。
- 平行四辺形………向かい合う 2 組の辺が平行な四角形。向かい合う辺の長さと角の大きさが等しい。
- ひし形………4 つの辺の長さがどれも等しい四角形。向かい合う辺は平行で、向かい合う角の大きさは等しい。

例題 右の図のようなひし形について、次の問題に答えなさい。

- 辺 AB と平行な辺はどれですか。
- 辺 BC, CD, DA の長さは、それぞれ何 cm ですか。
- (ア), (イ)の角度は、それぞれ何度ですか。



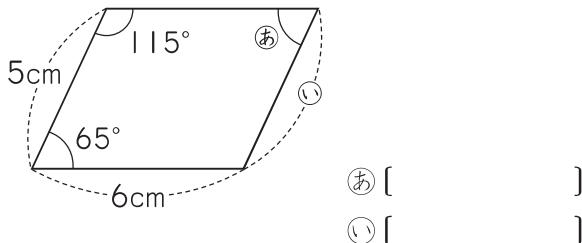
考え方 (1) ひし形の、向かい合う辺は平行である。

答 辺 CD

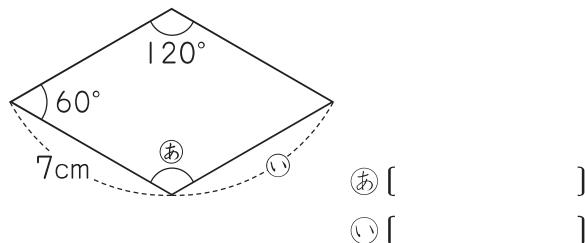
- ひし形の、4 つの辺の長さはどれも等しい。答 辺 BC…4cm, 辺 CD…4cm, 辺 DA…4cm
- ひし形の、向かい合う角の大きさは等しい。答 (ア)… 130° , (イ)… 50°

- 2** 次の図で、(ア)の角度と、(イ)の辺の長さを、それぞれ求めなさい。

- (1) 平行四辺形

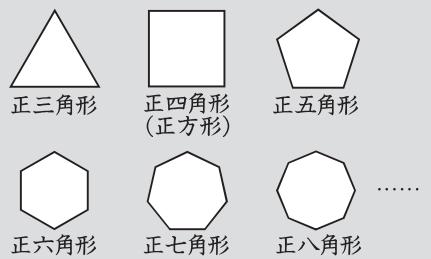


- (2) ひし形

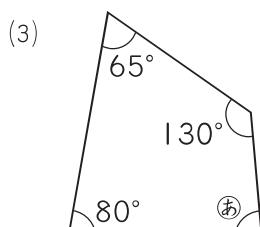
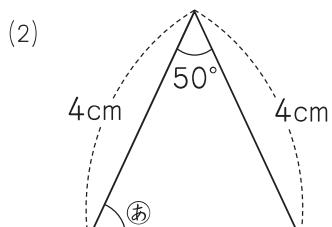
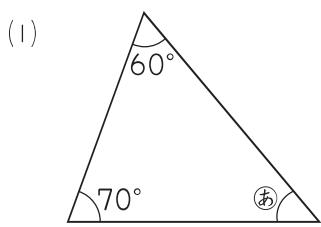


3 三角形や四角形の角

- ・三角形の3つの角の大きさの和は 180° である。
- ・四角形の4つの角の大きさの和は 360° である。
- ・二等辺三角形の2つの角は等しい。
- ・直線だけで囲まれた図形を、「多角形」という。
また、右の図のように、多角形のうち、辺の長さがどれも等しく、角の大きさもどれも等しいものを、「正多角形」という。



例題 次の図で、Ⓐの角度は何度ですか。



考え方 (1) 三角形の角の大きさの和は 180° なので、 $180^\circ - 60^\circ - 70^\circ = 50^\circ$

答 50°

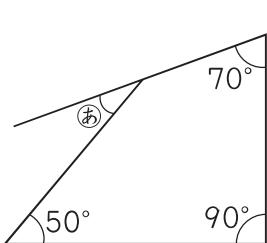
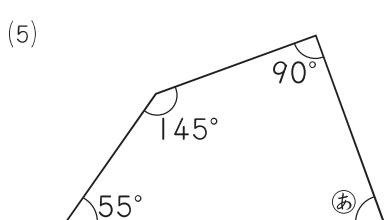
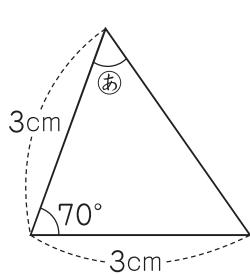
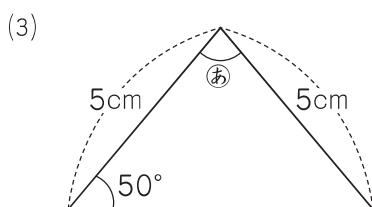
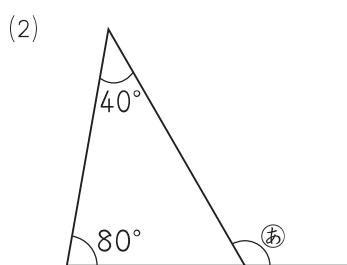
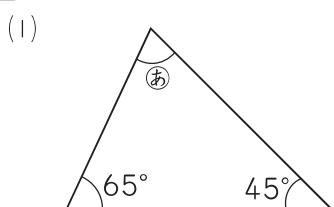
(2) 二等辺三角形の2つの角は等しいので、 $(180^\circ - 50^\circ) \div 2 = 65^\circ$

答 65°

(3) 四角形の角の大きさの和は 360° なので、 $360^\circ - 130^\circ - 65^\circ - 80^\circ = 85^\circ$

答 85°

3 次の図で、Ⓐの角度は何度ですか。



[]

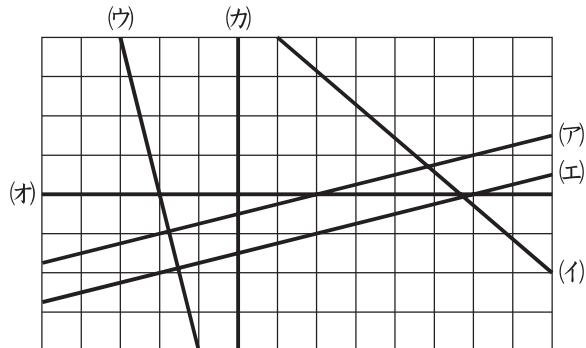
[]

定着問題

- 1 <垂直と平行>** 右の図で、(ア)の直線に垂直な直線
はどれですか。また、平行な直線はどれですか。

垂直 []

平行 []



- 2 <垂直と平行>** 2枚の三角定規を使って、点アを通り(イ)の直線に垂直な直線と、平行な直線をそれぞれひきなさい。

(1)

ア

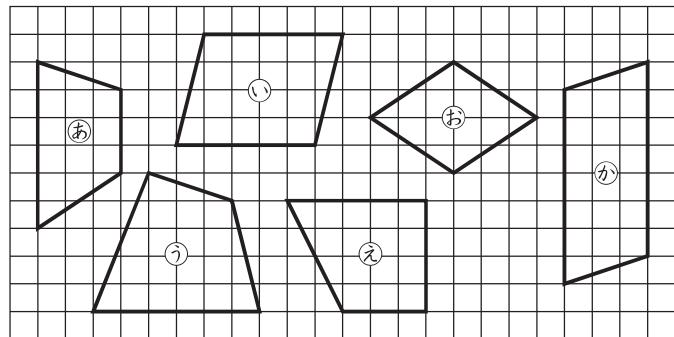
(2)

(イ)



ア

- 3 <四角形>** 右のⒶ～Ⓑの中から、台形、
平行四辺形、ひし形をそれぞれ選びなさい。



台形 []

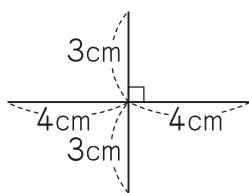
平行四辺形 []

ひし形 []

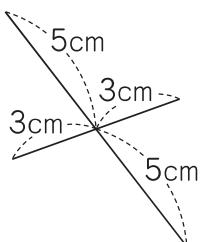
]

- 4 <四角形>** 次の図のように2本の対角線が交わっている四角形は、何という四角形ですか。

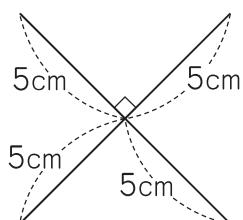
(1)



(2)



(3)



[]

[]

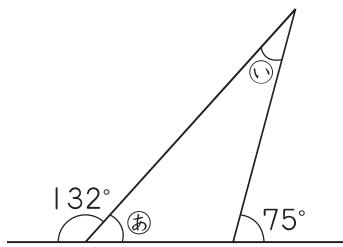
[]

[]

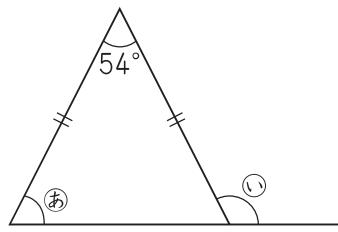
]

5 <三角形や四角形の角> 次の図で、Ⓐ、Ⓑの角度はそれぞれ何度ですか。

(1)



(2)

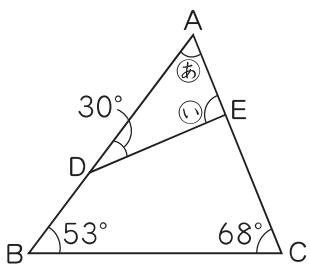


(印をつけた辺の長さは等しい)

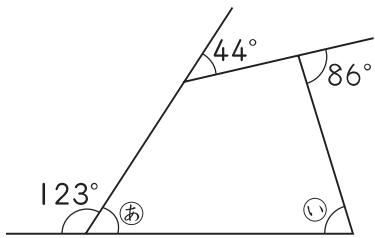
Ⓐ []
Ⓑ []

Ⓐ []
Ⓑ []

(3)



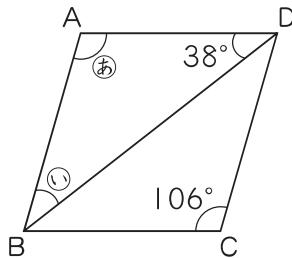
(4)



Ⓐ []
Ⓑ []

Ⓐ []
Ⓑ []

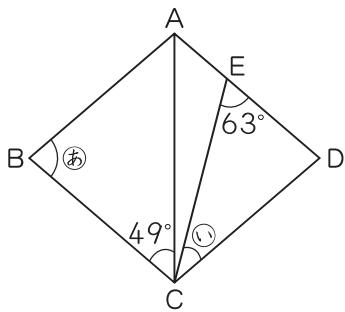
(5)



(四角形ABCDは平行四辺形)

Ⓐ []
Ⓑ []

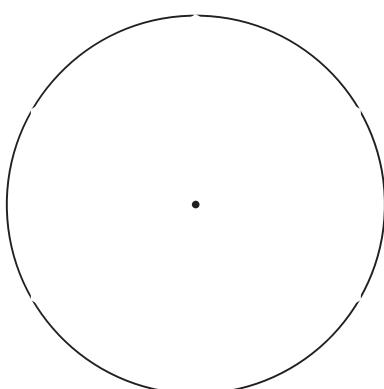
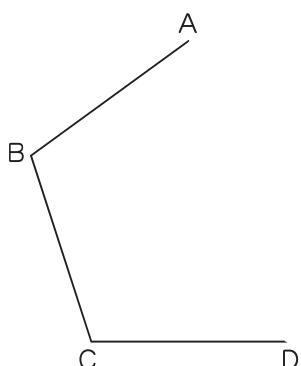
(6)



(四角形ABCDは菱形) Ⓐ []
Ⓑ []

6 <正多角形> 次の問題に答えなさい。

(1) 下の図で、正五角形ABCDEを完成しなさい。 (2) 下の円を利用して、正六角形をかきなさい。

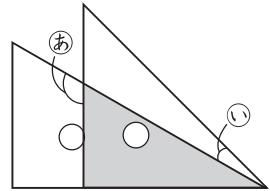


適性検査型問題

1 次の問題に答えなさい。

- (1) 右の図のように、1組の三角定規を組み合わせました。 \textcircled{a} , \textcircled{b} の角度はそれぞれ何度ですか。

$\textcircled{a} [\quad]$ $\textcircled{b} [\quad]$



- (2) 1組の三角定規を組み合わせた図をかいて、次の角度をつくりなさい。

① 75°

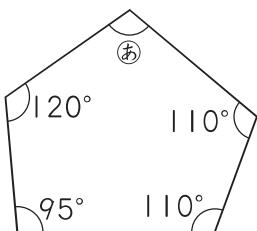
② 105°

③ 150°

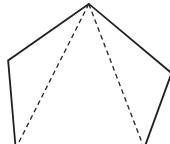


2 次の問題に答えなさい。

- (1) 下の図のような五角形があります。 \textcircled{a} の角度を、次のように求めました。ア～エにあてはまる数を答えなさい。ただし、同じ記号には、同じ数が入るものとします。



(求め方) 右の図のように、1つの頂点から対角線をひいて、五角形を ア つの三角形に分けます。



五角形の5つの角の大きさの和は、

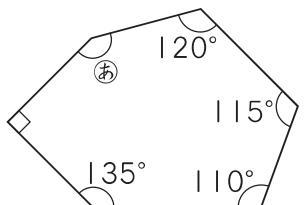
三角形 ア つ分の角の大きさの和に等しいので、

$$\text{イ}^\circ \times \text{ア} = \text{ウ}^\circ$$

$$\text{a} \text{の角度は}, \text{ウ}^\circ - 120^\circ - 95^\circ - 110^\circ - 110^\circ = \text{エ}^\circ$$

ア[] イ[] ウ[] エ[]

- (2) 下の図のような六角形があります。 \textcircled{a} の角度の求め方を、図をかいて説明しなさい。



3 次の問題に答えなさい。

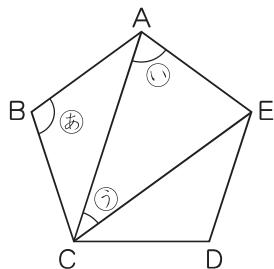
(1) 右のような正五角形があります。

① ⑥～⑩の角度はそれぞれ何度ですか。

⑥[

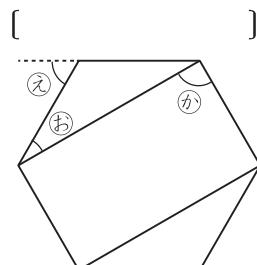
⑦[

⑧[



② 三角形 ACE は、何という三角形ですか。

(2) 右のような正六角形があります。⑪～⑯の角度はそれぞれ何度ですか。



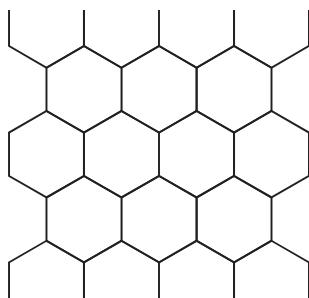
⑪[

⑫[

⑯[

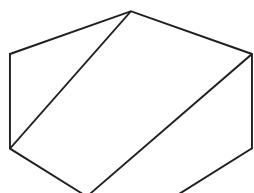
(3) 右のように、正六角形はすき間なく並べることができます。

このようにすき間なく並べることができる理由を説明しなさい。

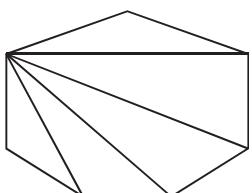


4 七角形の7つの角の大きさの和を求めます。①～③の図の7つの角の大きさの和の求め方を表す式を、下のア～ウから選んで、記号で答えなさい。

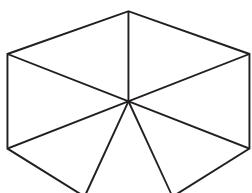
①



②



③



ア $180^\circ \times 5$

イ $180^\circ \times 7 - 360^\circ$

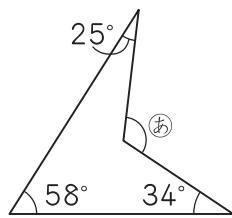
ウ $180^\circ + 360^\circ \times 2$

①[

②[

③[

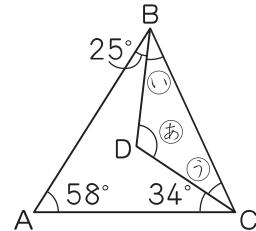
- 5** 右の図形のⒶの角度を求めます。てつやさんとゆうこさんは、次のように考えました。Ⓐ～Ⓔにあてはまる数を答えなさい。
ただし、同じ記号には、同じ数が入るものとします。



(てつやさんの考え方)

右の図の三角形ABCで、 $58^\circ + 25^\circ + \text{Ⓐ} + \text{Ⓑ} + 34^\circ = 180^\circ$ なので、ⒶとⒷの角度の和は、[ア]°です。

三角形DBCで、Ⓐ + Ⓛ + Ⓜ = 180° なので、Ⓐの角度は、 $180^\circ - (\text{Ⓐ} + \text{Ⓑ}) = 180^\circ - [\text{ア}]^\circ = [\text{イ}]^\circ$ となります。

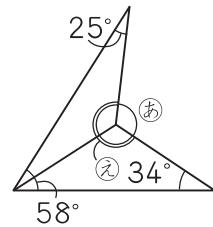


(ゆうこさんの考え方)

右の図のように、この図形は[ウ]つの三角形に分けることができます。

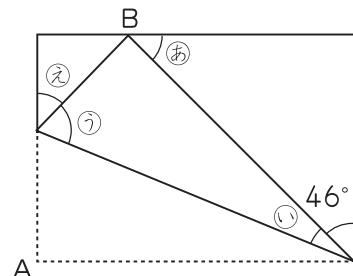
したがって、 $58^\circ + 25^\circ + \text{Ⓐ} + 34^\circ = 360^\circ$ となるので、Ⓐの角度は[エ]°です。

Ⓐの角度は、[オ]° - [エ]° = [イ]°です。



ア[]	イ[]	ウ[]
エ[]	オ[]	

- 6** 右の図は、長方形の紙を、頂点Aが点Bに重なるように折ったものです。Ⓐ～Ⓔの角度はそれぞれ何度ですか。



Ⓐ[]	Ⓑ[]	Ⓒ[]	Ⓓ[]	Ⓔ[]
------	------	------	------	------

7 右の図1は、正方形の紙を5つの直角二等辺三角形と、正方形および平行四辺形に切り分けたものです。下の図2は、右の図1の①～⑦の図形をそれぞれかいたものです。次の問題に答えなさい。

- (1) 下の図2で、①の●の印のついた辺と同じ長さの辺はどれですか。
図2にある①～⑦の辺に●の印をつけなさい。

- (2) 下の図2で、①の○の印のついた角と同じ大きさの角はどれですか。
図2にある①～⑦の角に○の印をつけなさい。

図1

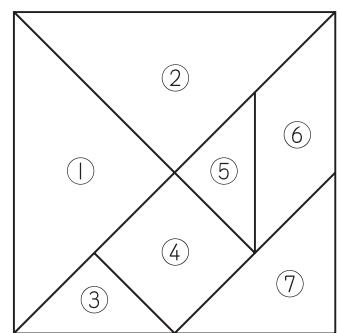
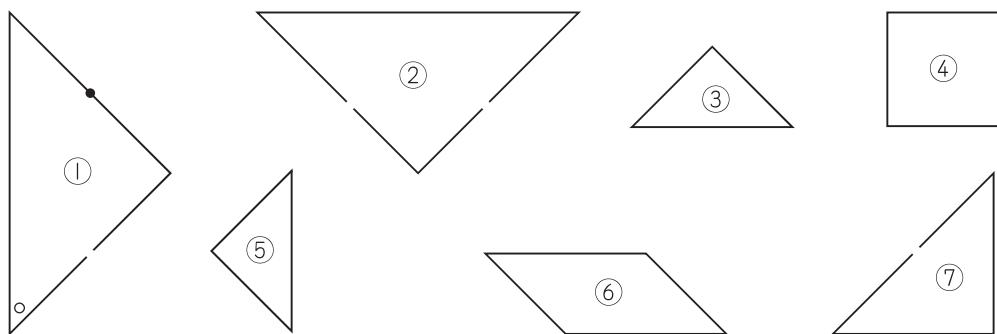


図2



- (3) 図1の①～⑦の図形をすべて使って、三角形をつくります。下の図3、図4は、それぞれ①、②までを入れたものです。残りの③～⑦は、どのように入れたらよいでしょうか。線と番号を書き入れなさい。

図3

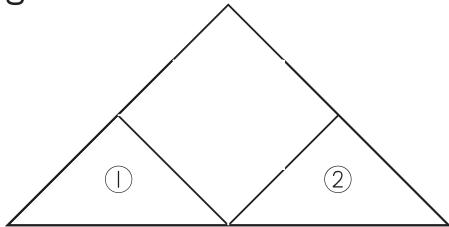
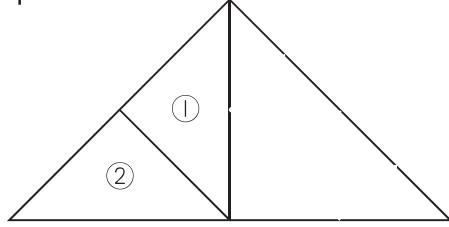


図4



- (4) 図1の①～⑦の図形をすべて使って、下の図5、図6の図形をつくります。①～⑦は、どのように入れたらよいでしょうか。線と番号を書き入れなさい。

図5 (ニワトリ)

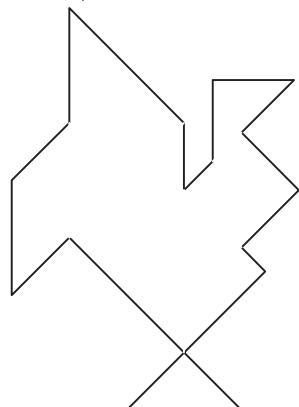


図6 (矢印)

